

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 7月

平成29年7月1日の推計人口 1,355,763人
世帯数 563,072世帯

参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

平成29年7月1日現在の推計人口は、1,355,763人で、前月(1,356,536)に比べ773人の減少となった。

市部では島原市(19)、大村市(18)の2市で増加し、長崎市(322)、佐世保市(162)、南島原市(60)、諫早市(54)、平戸市(54)、壱岐市(23)、五島市(22)、雲仙市(20)、対馬市(19)、松浦市(7)、西海市(4)の11市で減少した。

郡部においては佐々町(17)、波佐見町(5)の2町で増加し、新上五島町(31)、東彼杵町(19)、長与町(17)、時津町(13)、小値賀町(5)の5町で減少した。(川棚町は増減なし)

自然動態は、出生数868人、死亡数1,328人で460人の減少、社会動態は、転入者数2,539人(県内転入を含む)、転出者数2,852人(県内転出を含む)で、313人の減少となった。

2 世帯数

平成29年7月1日現在の世帯数は、563,072世帯で前月(563,209)に比べ137世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…5月

1人当たり現金給与総額 253,839円
対前月比 1.6%減少
対前年同月比 1.3%増加

1 賃金

5月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額253,839円で、前月に比べ1.6%減少し、前年同月に比べ1.3%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は246,492円で、前月に比べ1.5%減少し、前年同月に比べ0.5%増加した。

特別給与額は7,347円で、前年同月に比べ、2,262円増加した。

2 労働時間

5月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は154.9時間で、前月に比べ4.0%減少し、前年同月に比べ0.9%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は142.4時間で前月に比べ3.7%減少し、前年同月に比べ0.3%増加した。

所定外労働時間数は12.5時間で、前月に比べ6.7%減少し、前年同月に比べ7.8%増加した。

3 雇用

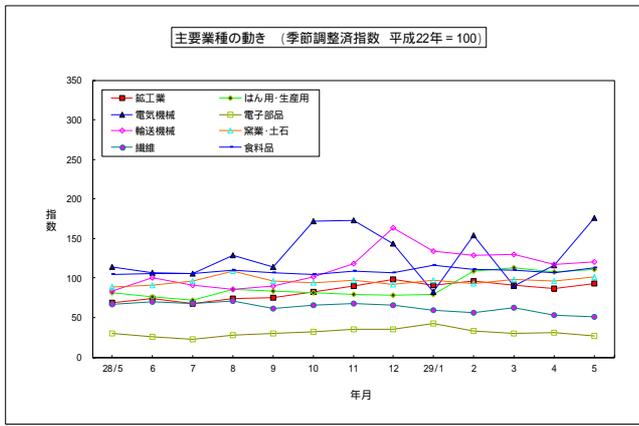
5月の常用労働者数は212,737人で、前月に比べ0.3%減少し、前年同月に比べ0.7%減少した。

【鉱工業生産指数】……………5月

平成29年5月の鉱工業生産指数

(平成22年=100、九州は速報値)

区分	季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	92.6	6.6	91.0	30.7
九州	p107.4	p4.4	p101.9	p12.2
全国	100.1	3.6	95.1	6.5



平成29年5月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が92.6で前月比は6.6%の増、原指数は91.0で、対前年同月比は30.7%の増となった。

業種別みると、電気機械工業、食料品工業、窯業・土石製品工業、はん用・生産用機械工業、輸送機械工業など6業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、繊維工業など7業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
電気機械工業	50.9	71.0	交流発電機
食料品工業	6.0	8.7	生菓子(洋生菓子)
窯業・土石製品工業	5.3	14.1	生コンクリート
はん用・生産用機械工業	3.1	40.2	タービン
輸送機械工業	2.3	38.4	修繕船

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	14.6	7.0	半導体集積回路
繊維工業	4.3	22.0	織物製外衣

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 6月

総合指数(H27=100)	100.6
対前月比 (%)	0.2
対前年同月比 (%)	0.4

平成29年6月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、100.6である。

前月比は、0.2%の下落で、主な下落要因は「食料」の0.8%「教養娯楽」の0.6%であり、主な上昇要因は「住居」の+0.6%、「光熱・水道」の+0.3%である。

前年同月比は、平成29年3月は+0.2%、4月は+0.4%、5月は+0.7%と推移した後、6月は0.4%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は100.8であり、前月比は0.1%の下落、前年同月比は+0.6%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

住居	0.6%
光熱・水道	0.3%
保健医療	0.2%

下落した費目

食料	0.8%
家具・家事用品	1.4%
被服及び履物	0.4%
教養娯楽	0.6%
諸雑費	0.3%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 6月

消費支出(一世帯当たり) 301,138円
前月比 23,817円増(8.6%増)

平成29年6月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は301,138円で、前月比8.6%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は46.0%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比 (%)
食料	67,225	2.4
住居	23,512	36.0
光熱・水道	18,695	19.5
交通・通信	37,231	4.9
教養娯楽	22,467	10.2

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。